

ファンドレイジング・スクール

第11期生募集説明資料



事前説明会の内容

- ファンドレイジング・スクールについて
 - 目的
 - 3つの特徴
- ファンドレイジング・スクール開催概要
 - 申込み前に行なっていただくこと(応募要件)
 - 受講費用
 - スクール生特典
 - U35奨学金制度
 - 修了要件
- 入学までの流れ
 - 入学要件(審査・入学確定)
 - スクール体験＆質問会
 - 入学フォーム



木こりのジレンマ

ある木こりが、がんばって木を切っている。

通りがかった旅人がその様子を眺めていたが、

斧を振るう勢いのわりに、なかなか木が切れていない。

見ると木こりの使っている斧がこぼれしているようなので、旅人は言った。

「斧を研いだほうがいいのでは？」

すると、木こりは言った。

「わかっちゃいるんだけどね、木を切るのに忙しくて、それどころじゃないよ」



皆さんは斧の手入れ、できていますか？



ファンドレイジング・スクールの目的

戦略を描き、組織を成長へ導くファンドレイザーへ

NPOファンドレイジング担当
「このままでいいのかな…」



多様な財源戦略を次々立案
「経営視点で団体の成長を考えられるように」

NPO代表
「毎年資金が綱渡り状態…」



事業を拡大、メディア露出増
「団体の継続に自信がもてるように」

一般企業に勤務
「社会課題解決に携わりたい」



ソーシャルセクターに転職
「未経験でもNPOで即戦力に」

一般企業を定年退職
「これからは社会貢献したい」



プロボノとして大活躍
「第二の人生を豊かに歩んでいます」



ファンドレイジング・スクール3つの特徴

1

非営利組織の経営に必要な財源・事業・組織の戦略スキルを実習形式で磨く

2

お互いに刺激し合うことができる一生の仲間との出会い

3

ファンドレイジングの最前線で活躍する経験豊かな講師陣



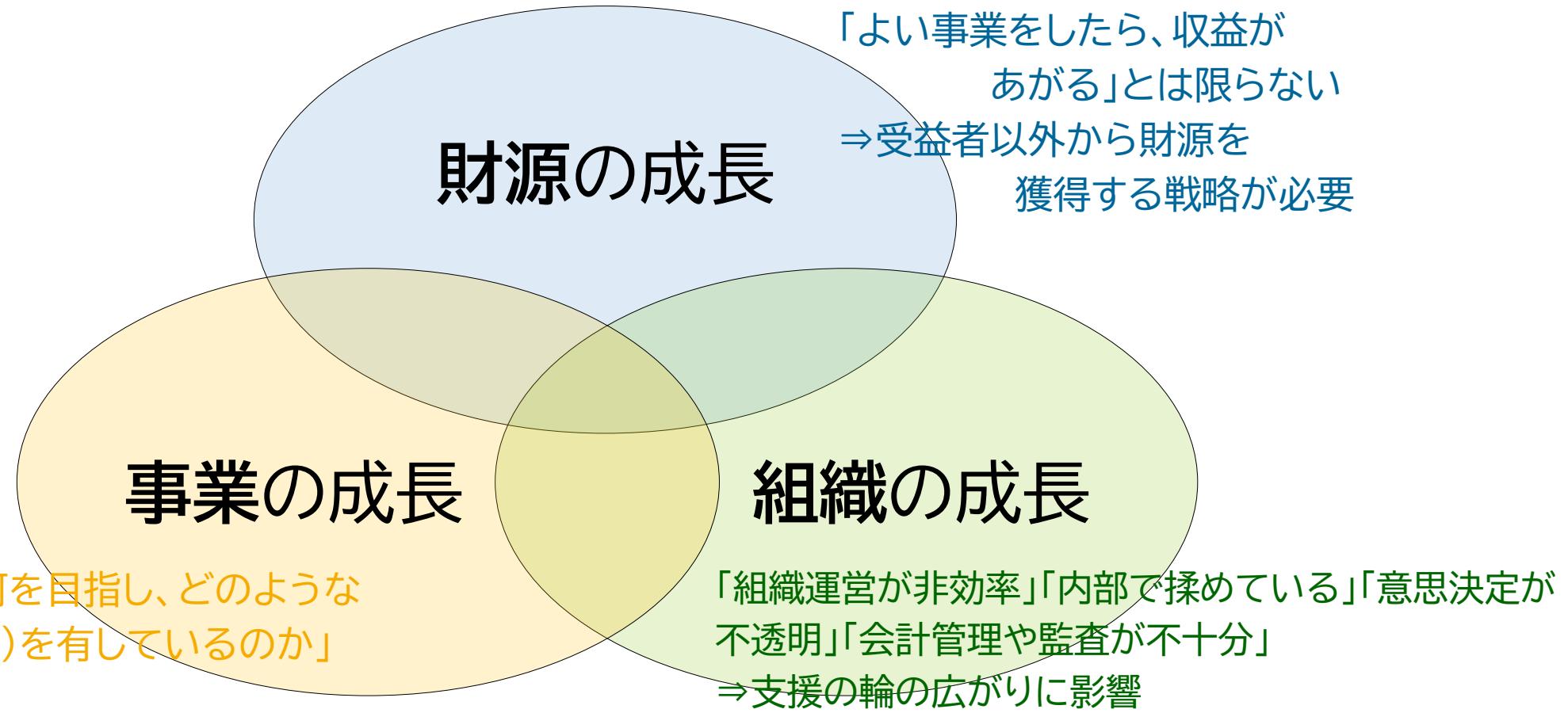
ファンドレイジング・スクール3つの特徴

1

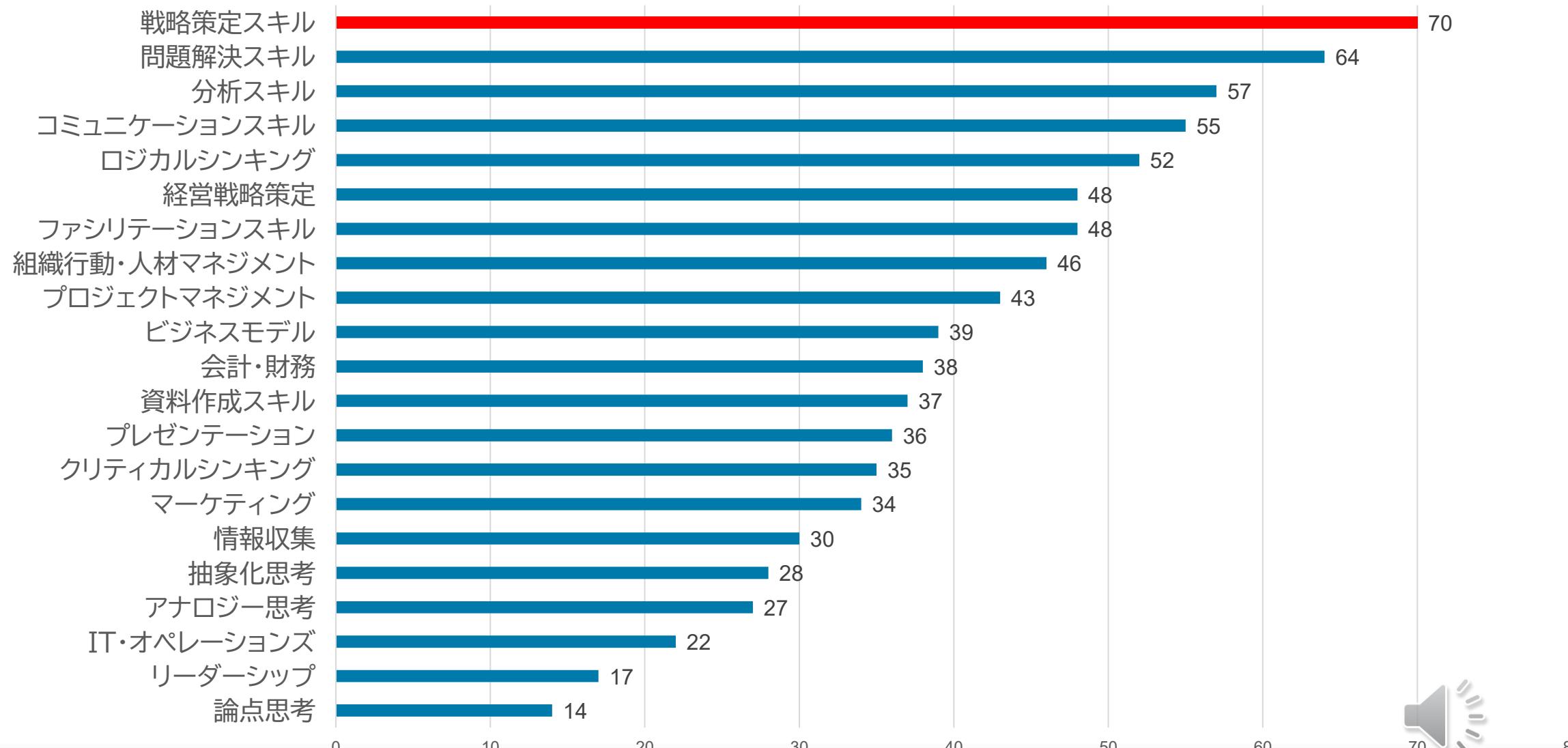
非営利組織の経営に必要な財源・事業・組織の
戦略スキルを実習形式で磨く



ファンドレイザーは「事業・組織・財源の成長を一体的に考える視点」が必要



「戦略策定スキル」は、ファンドレイザーが身につけたいスキルNo.1



アウトプット重視の実習形式で戦略スキルを着実に身に着け、相互学習でさらに磨く

従来の研修

認定ファンドレイザーの資格に沿ったカリキュラム

効率的な知識の習得

実践の機会がない
1人ではモチベーションが続かない

スクールならではの価値

ケーススタディ、自団体のファンドレイジング戦略立案、コンサルティング実習など

実習形式でスキルを磨く
アウトプットによる定着
コミュニティでの学び

【資格】

認定ファンドレイザー

認定ファンドレイザー
必修研修

戦略策定プロセス

専門ファンドレイザー

専門分野の知識と実践

ファンドレイジング 実践プログラム

信頼と実績のあるファンドレイザー

2025年度の開催は未定
(2025年1月現在)

ファンドレイジング・スクール

組織と事業を成長させる戦略づくり

【資格】

准認定ファンドレイザー

准認定ファンドレイザー
必修研修

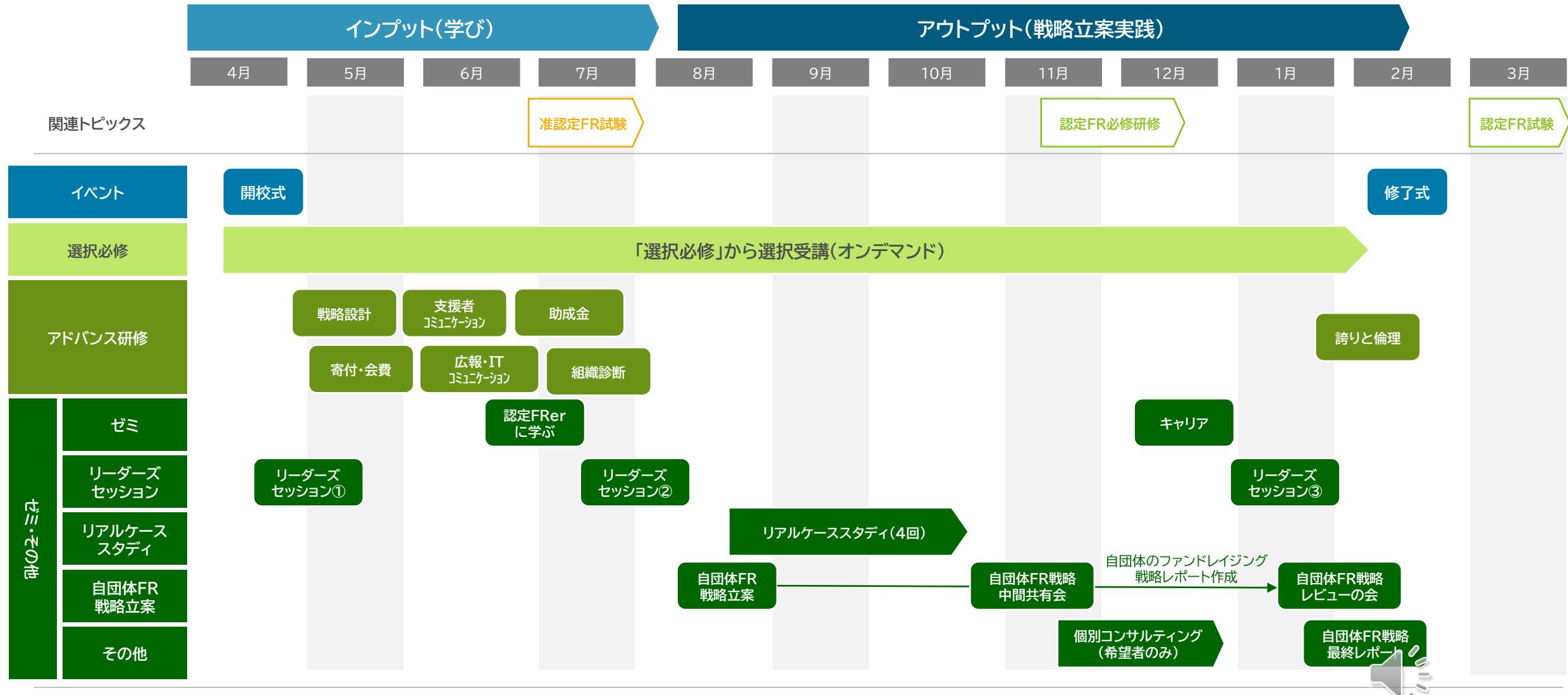
ファンドレイジングの基礎と体系



戦略策定に必要な知識とスキルを、体系的／網羅的に学ぶカリキュラム

	カテゴリ	アドバンス研修	選択必修	ファンドレイザーに求められる5つの能力
1	マーケティング		★	
2	広報・ITコミュニケーション	★		
3	支援者コミュニケーション	★		
4	寄付・会費プログラム	★		
5	助成金	★		
6	収益事業		★	
7	企業・行政連携		★	
8	社会的投資・融資	認定FR必修研修		
9	評価		★	
10	遺贈		★ ★	
11	戦略設計力の強化	★		
12	組織管理・組織診断	★		
13	会計・税務・法務・リスク管理		★ ★	
14	コミュニケーション強化		★	
15	リーダーシップ・誇りと倫理	★		
		ゼミ（14回）		① 実行と実践力 ② 知識とスキル ③ マネジメント・コミュニケーション ④ 対人コミュニケーション ⑤ 誇りと倫理

スケジュール(参考)



ゼミを通してアウトプット＆フィードバックで戦略をブラッシュアップ

- 自団体のファンドレイジング戦略

スクールの前半、中間、終盤に「**自団体のファンドレイジング戦略**」に関するゼミがあり、回数を重ねながら、戦略を**ブラッシュアップ**していきます。ゼミを通し、ほかの受講生・講師から**フィードバック**をもらうことができます。

- 個別コンサルティング

スクール期間中に1回(1時間)、ファンドレイジングの**伴走経験豊富な専門家に相談**できる機会があります(希望者のみ)。戦略の方向性や組織・事業の悩み、伴走者であれば団体との関わり方などについて、助言をもらうことができます。

- リアルケーススタディ

スクールの中盤に、実在するNPO団体への**コンサルティング実習**があります。チームで約2か月かけて、対象団体の課題を分析し、組織・事業・財源の成長戦略を策定して、団体の経営層にプレゼンテーションを実施します。これまでには、実際に提案した戦略が団体に採用されたり、業務委託契約に結び付いた例もあります。



スクール生の声

- インプットもさることながら、アウトプットとそれに対するフィードバックを頂けることがとても良かったと思う。中期目標の数値とか、最初は何を書いているか自分でもわかりませんでしたが、自団体の戦略策定するときに役に立って「おおお～」と思いました！ リアルケーススタディと自団体の戦略策定がとにかく良かったです。本当に勉強になりました。
- 以前は考えもつかなかつたことが、スクールを通して、考えられるようになりました。以前は難しいと感じていた選択必修の課題が、時間においてまた見てみるとできるようになっていた時に、自分の成長を感じました。



ファンドレイジング・スクール修了時のアンケートより抜粋

ファンドレイジング・スクール3つの特徴

2

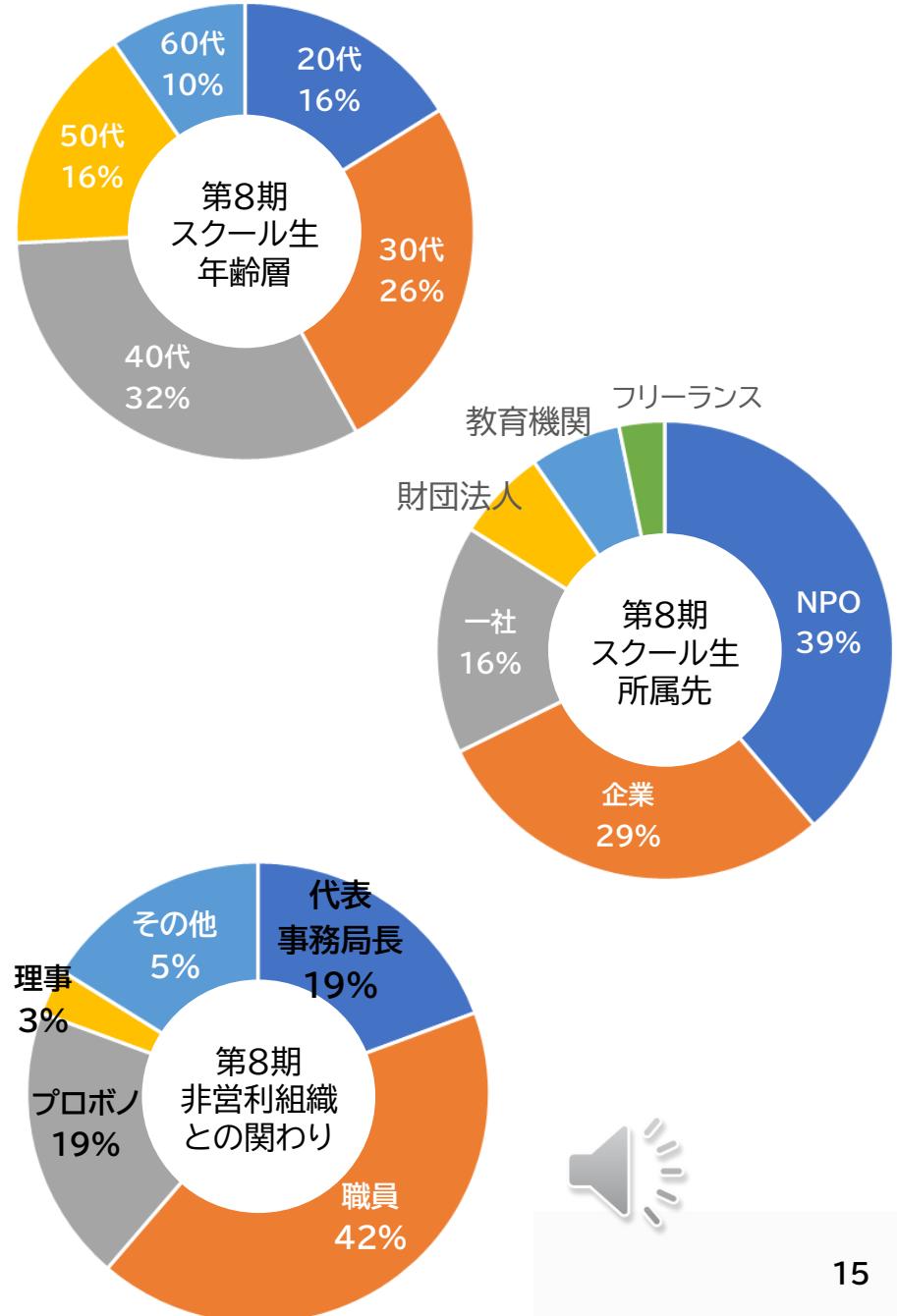
お互いに刺激し合うことができる
一生の仲間との出会い



多様な参加者層



首都圏だけでなく、全国、そして海外からも！
年齢層や所属、役職も多様な方々に参加いただいています。



少人数＆時間をかけて互いを知り合うホームルームグループ＆サポーター制度

- スクール生は、居住地や年齢、活動分野など多様な少人数(5~7名程度)の「ホームルームグループ」に所属します。各グループにはスクールを修了した「サポーター」が付き、現役生の交流をサポートしたり、相談にも乗ってくれます。少人数で交流できる場があることで、オンラインでも早期に仲を深めることができます。
- 「自団体のファンドレイジング戦略」に関するゼミを通し、各スクール生が、**どのような団体で、どのような活動をしているのか**、団体とどのような関わりをしているのかを互いに知ることができます。スクール修了後に、協業して事業やプロジェクトを開拓される方々もいらっしゃいます。
- **リアルケーススタディ**(ゼミ)や**認定ファンドレイザー必修研修**は、4~7名程度のチームに分かれて、戦略を策定・発表します(ホームルームグループとは別のグループになります)。**チームでのプロジェクト**を通し、互いの考え方や価値観に触れ、仲がぐっと深まります。



スクール生の声

- 人の出会い、その人しか体験してこなかったお話を聞いたり、それぞれの個性を知る事が、**自分の世界を広げてくれました**。自分を含め最初は知識を学びにくる人が大半だと思いますが、知識ではない、人間力を学べる素晴らしいスクールでした。(フリーランス)
- 9ヶ月間を共にしたことで、**横のつながり**ができたこと、そして講師の皆さんや事務局、メンターの皆様と繋がれたことが**ソーシャルセクターの仲間になれた感じ**がしました。本当にこのスクールに参加できたことに感謝しています。(一般社団法人職員)
- スクール生の各人が**バラエティーに富んだ人材**であるため、**通常の環境では得ることの出来ない**、いろいろなアイデアを共有出来て大変良かったです。(会社員)
- 複雑な問題に関わるであろうファンドレイザーであるからこそ、**広い知見と視野**が必要であって、継続的な研鑽が必要なんだろうと感じています。得たものがあるとしたら、「まだまだ何者でもない」という自覚と**志の高い仲間がたくさんできた**ことです。(NPO職員)



3

ファンドレイジングの最前線で活躍する
経験豊かな講師陣



ゼミ担当講師陣(第11期)



鵜尾 雅隆

日本ファンドレイジング協会 代表理事

アドバンス研修 | 誇りと倫理



川野辺 雪菜

フリーランスファンドレイザー

ゼミ | リアルケーススタディ・ファンドレイジング戦略立案&発表



堤 大介

フリーランスファンドレイザー

ゼミ | リアルケーススタディ・ファンドレイジング戦略立案&発表



講師陣(参考:第10期)



小畠 瑞代

NPO法人かものはしプロジェクト
事務局長

アドバンス研修
戦略設計・寄付会費プログラム



鎌倉 幸子

かまくらさちこ株式会社 代表取締役

アドバンス研修
広報ITコミュニケーション



大野 博之

認定ファンドレイザー／認定講師

ゼミ
認定ファンドレイザーの実践から学ぶ



山田 泰久

日本非営利組織評価センター 業務執行理事

アドバンス研修
助成金・組織管理



講師陣(参考:過去実績)

リーダーズセッション | 社会のお金の流れを変えるトップリーダーとのダイアログ



深尾 昌峰

龍谷大学教授
プラスソーシャル創業者



工藤 啓

NPO法人育て上げネット
理事長



米良 はるか

READYFOR株式会社
代表取締役 CEO



駒崎 弘樹

NPO法人フローレンス
代表理事



小沼 大地

NPO法人
クロスフィールズ
共同創業者・代表理事



今井 悠介

NPO法人チャンス・
フォー・チルドレン
代表理事



奥田 知志

NPO法人抱樸
理事長



第11期ファンドレイジング・スクール開催概要

開講期間	2026年4月～2027年2月頃
受講形式	オンライン形式・ハイブリッド形式
時間帯	平日19時～21時と土・日曜日
募集締切	早割締切 2026年3月2日(月)
	最終締切 2026年3月30日(月)
説明会動画 視聴申込フォーム	https://forms.gle/nfhGzHpKTJ41JQsR9



申込み前に必ず行なっていただくこと

- ・スクール説明動画を視聴していること
- ・スクール体験＆相談会に1回以上参加していること(申込み不要)

※最終開催日:2026年3月30日(月)

- ・准認定ファンドレイザー必修研修を受講済みであること

※未受講の方は、入学申込前に必ずご受講ください。オンデマンド研修のため、申込・支払後、すぐに受講が可能です。

※研修内アンケートへの回答および送信をもって、受講完了とみなします。

※受講から6年が経っている場合には、再受講が必要です。また、資格失効後に再受講していない場合も、再受講が必要です。

※有効な認定/准認定ファンドレイザー資格を保有している方は、本研修の受講は不要です。

<准認定ファンドレイザー必修研修が未受講の方へ>

スクールにご参加いただくにあたって必要となるファンドレイジングの基礎知識を習得していただくため、スクール申込前に本研修を受講していることが必要となります。



准認定ファンドレイザー必修研修(オンデマンド)について

- ・ ファンドレイジングの知識を体系的に学ぶことができる基礎研修
- ・ 組織の成長戦略、寄付・会費・助成金を得るための戦略や基本スキルを学ぶ
- ・ 約400ページのテキスト/約4時間の動画視聴
- ・ 動画視聴後の課題提出をもって受講完了

※オンデマンド研修は、オンライン環境下で、あらかじめ録画されたコンテンツをご視聴いただく研修スタイルです。
ご都合のよいときに何度でも視聴していただくことができます。

※申込リンク

<https://jfra.jp/cfr/training>



第11期ファンドレイジング・スクール受講料

380,000円相当



270,000円(税込297,000円)

費用に含まれているもの

- ・ アドバンス研修(7講座／13時間)の受講費用
- ・ 選択必修(8講座)の受講費用
- ・ ゼミ(14回／約40時間)の参加費用
- ・ 准認定ファンドレイザー資格試験受験費用(上半期に1回分)
- ・ 認定ファンドレイザー必修研修費用(1回分)
- ・ 個別コンサルティング(1回分/希望者のみ)
- ・ 当協会が主催する研修・イベントへの参加費用(スクール期間中/一部例外あり)

3/2(月)までにお申込みの方

早割 250,000円(税込275,000円)

※法人会員の団体に所属の方、既に認定ファンドレイザー必修研修受講済みの方には、割引があります。

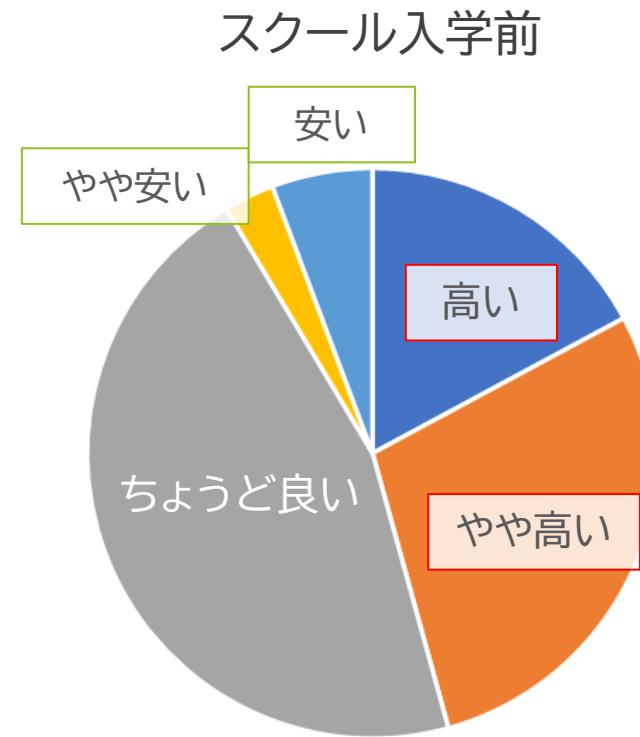
法人割引:30,000円(税込み33,000円) 本申込を機に[法人会員となる場合は](#)、入会申込および初年度会費のお支払が確認でき次第、割引が適用されます。

※お支払いは、カード、郵便振替の一括払いとなります。分割払いをご希望される方はご相談ください。早割の方は一括払いのみとなります。

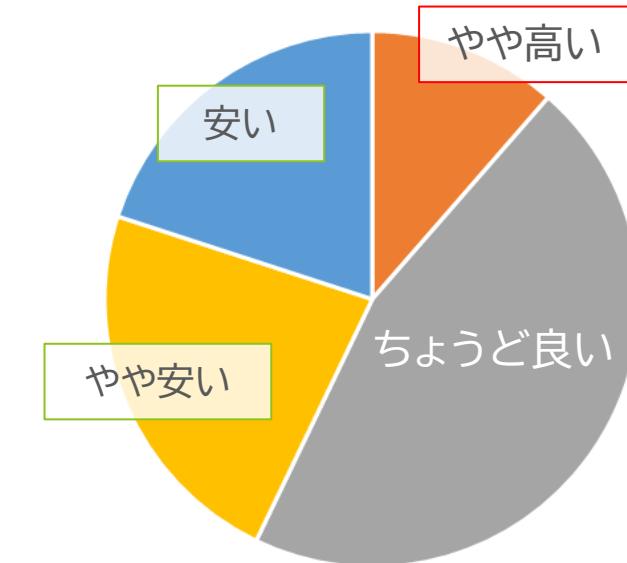
※途中でスクールを退学された場合でも返金はできませんのでご了承ください。

スクール修了生向けアンケート | スクールの受講費用について

受講費用について、どのように感じていますか？



スクール修了後



ファンドレイジング・スクール修了生(6期生、7期生)向けアンケート結果より

【スクール生特典】当協会が主催する研修・イベントへの参加費用が無料に

<スクール生特典の対象となる研修・イベント例>

- FRJ(ファンドレイジング・日本) 約30,000円
- 全17本のオンデマンド研修 2,200円~5,500円/本
- 准認定ファンドレイザー試験のためのライブ研修 3,500円~4,500円/本
- カードゲーム「from Me」体験会 3,300円
- 社会貢献教育ファシリテーター養成講座 16,500円



【スクール生特典】認定ファンドレイザーへの最短ルート

- 有償実務経験がなくても「認定ファンドレイザー必修研修」が受講可能

2日間かけて、チームで戦略策定のプロセスを実践的に学ぶことができる「認定ファンドレイザー必修研修」は、当会が提供する研修の中でも、もっとも満足度の高い研修のひとつです。通常は3年以上の有償実務経験のある准認定ファンドレイザーの方のみ受講可能ですが、スクール生に限り、有償実務経験がなくても受講することができます。

- スクールを修了すると、「1年分の有償実務経験」を付与

認定ファンドレイザー資格試験に挑戦するためには、3年以上の有償実務経験が必要となります。スクールを修了すると1年分の有償実務経験としてみなされますので、最短2年間の有償実務経験で認定ファンドレイザー資格試験に挑戦することができます。



U35奨学金制度

ソーシャルセクターの未来をけん引する若手のアントレプレナーやファンドレイザーを支援するため、NPO等に勤務する35歳以下の受講生に返済不要の奨学金を給付する制度です。

【対象(要件)】

- ・入学時点で35歳以下の方
- ・非営利活動団体からの給与等で生計を立てている方
- ・今後もソーシャルセクターで活動していく意思がある方
- ・ファンドレイジング・スクール修了まで学ぶ意思と意欲のある方
- ・スクールにおいて、安全安心に学び合い、円滑なコミュニケーションができる場づくりに貢献する意志があること
- ・スクール修了後、2年以内に認定ファンドレイザー資格試験の受験にチャレンジする意志があること

【奨学金】返済不要の奨学金として11万円を給付します。 ※受講費27万円(税抜)のうち、ご本人負担分は16万円(税込17.6万円)になります。

【募集人数】若干名(3~5名程度) ※審査の上、決定となります。

※U35奨学金は一括払いのみとなります。

※U35奨学金は他の割引制度(早割、法人会員割引)との併用はできません。

本奨学金制度は、多くの方々からの寄付によって運営されています。



U35奨学金制度



Step1 応募

通常の入学フォームからお申込みください。「U35奨学金に応募する」にチェックを入れてください。

Step2 推薦書提出

推薦書は、応募者をよく知る人物(所属団体の代表・事務局長・理事・上長など。自身が代表の場合には、パートナー団体の代表者、助成団体や支援機関の担当者、指導的立場にある方、団体の活動に関わる受益者や支援者などでも可)に依頼してください。推薦者は、応募者の能力や適性を具体的に説明した推薦書を所定の形式で作成し、電子メール(school@jfra.jp)にて直接事務局に提出します。

Step 3 プrezent選考会(オンライン)

書類選考を通過された方には、プレゼン選考会への参加をお願いしています。詳細は応募者にお知らせします。

Step 4 結果発表

最終結果は、応募者全員に3月30日(月)までに、メールにてお知らせします。通知後1週間以内にマイページより手続き・受講料をお支払下さい。



修了要件

- ・ アドバンス研修(全7回)
- ・ 選択必修(全6カテゴリ)
- ・ ゼミ(全14回)
- ・ 自団体のファンドレイジング戦略レポートの発表と提出
- ・ 認定ファンドレイザー必修研修※の受講



8割以上の出席と受講

※すべての研修・ゼミはリフレクションの記入をもって出席となります。

※アドバンス研修は事前課題の提出が必要です。

※選択必修はオンデマンド講座です。ご自身のペースで学習を進めることができます。

※アドバンス研修と一部のゼミは、欠席した場合、録画視聴と後日レポートの提出で出席とみなします。

※既に認定ファンドレイザー必修研修を受講済の方は、改めて受講する必要はありません。

入学までの流れ

1. スクール説明動画を視聴する(事前申込みが必要です)
2. スクール体験＆相談会に参加する(1回以上)
3. 準認定ファンドレイザー必修研修を受講する
4. 入学フォーム(1/26公開)から申し込む

※上記1～3をすべて完了した方のみ入力可能です。

※フォーム入力には「入学ガイドラインの確認」「職務経歴(400～1000文字)」

「志望動機(400～1000文字)」の入力が必要です(途中保存はできません)。

※U35奨学金希望者は、「U35 奨学金制度について」を参照

5. 入学審査結果の通知を受け取る(申込から5営業日以内に通知)
6. 合格者は、審査結果通知後1週間以内にマイページより手続き・受講料を支払う
7. 入学手続きが完了し、入学が確定します



入学要件(審査・入学確定の条件)

以下1~4のすべてを満たした方が、審査の上、入学可能となります。

1. 非営利活動団体に以下のいずれかの形で関わっている、または今後関わる意思があること
 - 勤務／理事／プロボノ／ボランティア 等
 - 社会課題解決への関心があり、将来的に非営利活動団体に関わる意思がある
2. 入学申込フォームにて、以下を記入し、当協会の審査を通過すること
 - 職務経歴(400~1000文字)
 - 志望動機(400~1000文字)
3. ファンドレイジング・スクール参加ガイドラインに同意いただけること
4. 当協会が定めた方法で申込み、期日までに受講料の支払いが完了していること

スクール体験＆相談会への参加について

ファンドレイジング・スクールへの入学を希望される方、もう少し詳しく話を聞いてみたい方、直接質問してみたい方は、スクール体験＆相談会にご参加ください。迷っている方も歓迎です。申し込み不要。参加無料。

開催日時	第1回 1月31日(土) 10:00-10:40	第2回 2月05日(木) 19:30-20:10
	第3回 2月17日(火) 12:10-12:50	第4回 2月23日(月・祝) 10:00-10:40
	第5回 3月02日(月) 12:10-12:50	第6回 3月13日(金) 19:30-20:10
	第7回 3月17日(火) 12:10-12:50	第8回 3月23日(月) 12:10-12:50
	第9回 3月27日(金) 19:30-20:10	第10回 3月30日(月) 12:10-12:50
	https://us06web.zoom.us/j/84599535506?pwd=jRtbfga1TyjlUXIcaRzeT7BnIw5HJ.1	
		

入学フォームについて

- 説明動画の視聴、スクール体験・相談会への参加、准認定ファンドレイザー必修研修の受講が完了した方は、[入学フォーム](#)への入力にお進みください。
- 入力フォームの記入には「入学ガイドラインの確認」「経歴(400～1000文字)」「志望動機(400～1000文字)」の入力が必要になります。あらかじめ、職務経歴や志望動機をご用意の上、ご入力ください(途中保存はできません)。



皆様と共に学び合える日を
楽しみにしています！

參考資料



【参考 | 10期】カリキュラム:アドバンス研修①

開講時期	内容	講師	講座名	カテゴリ
5月	非営利組織における「社会を変える」ための経営戦略・計画の重要性とファンドレイジングとの関係性を理解し、スクール全体の学びに向けた共通言語・思考法を獲得する講座です。	堤 大介	ケーススタディから学ぶ、本当に成果を出すためのNPOの経営戦略とは？	戦略設計
5月	より多くの支援者を集めるには、その支援者の方々を受け入れるための寄付・会費プログラムを予め整備し、準備しておくことが重要です。 本講座では、架空の団体の寄付・会費プログラムを事前課題として作成したうえで、実例と比較しながら、効果的なプログラムとは何かを学びます。	小畠 瑞代	ケーススタディから学ぶ、効果的な寄付・会費プログラムとは？	寄付・会費プログラム
6月	寄付者との関係性を深め、単発寄付者をリピート寄付者や大口寄付者へとステップアップさせていくには、戦略的なアプローチが欠かせません。 本講座では、ドナーピラミッドやステークホルダーピラミッドを活用しながら、支援者の属性や関係性の深さに応じたコミュニケーション戦略の立て方を学びます。	鎌倉 幸子	支援が広がり、深まる！ドナーピラミッドで考えるステップアップ・コミュニケーション戦略	支援者コミュニケーション
6月	寄付プロジェクトを立ち上げ、成功させるためには、既存支援者や潜在支援者に対するコミュニケーションがとても重要となります。 本講座は、クラウドファンディングを事例に、プロジェクトの準備、立ち上げ、コミュニケーションの一連の流れを理解し実施できるようになる講座です。	鎌倉 幸子	ケーススタディから学ぶ、ファンドレイジングにつながる効果的なITコミュニケーションとは？	広報・ITコミュニケーション

【参考 | 10期】カリキュラム:アドバンス研修②

	カテゴリ	講座名	講師	内容	開講時期
5	助成金	助成金申請で押さえるべきポイントとは?	山田 泰久	ファンドレイザーにとって助成金は、獲得することも重要ですが、未来への投資としてどう活用できるかや、他の財源とどう相乗効果を出していくかを考えて行動できるかがさらに重要です。こうした助成金の考え方を講座で理解し、助成プログラムの選定、申請書の作成、講師からのフィードバックを通じて、実践力を高める講座です。	7月
6	組織診断	組織診断の実践事例から学ぶ、非営利組織の課題を見立てる力を育てる	堤大介	本講座では、非営利組織の“課題を見立てる力”を育てる目的に、実際の支援現場での事例をもとに、組織の状態や背景、文脈をどう読み取り、どこに着目して支援や計画を組み立てていくのかを学びます。組織の現在地を把握する手がかりとなる「組織診断」の手法や活用事例も紹介し、実践や戦略策定に役立つ視点を身につけます。	8月
7	誇りと倫理	失敗事例から学ぶ ファンドレイジングの本質	鵜尾 雅隆	成功したファンドレイジングが多くある一方で、それ以上に多くの失敗事例があります。本講座では、国内外の様々なファンドレイジングの失敗事例を通じて、何を学べるかを考えます。	2月

- 8割(=6回)以上の出席が修了要件となります。
- 各アドバンス研修には事前課題(目安学習時間1~2時間)を提出して頂きます。
- 欠席された場合は、①事前課題の提出、②録画の視聴、③事後レポート(学びと自団体のファンドレイジング戦略に活かしたいポイント／1000文字程度)の提出をもって、出席とみなします(期限:1ヶ月以内)。
- 上記は第10期開催時のカリキュラムになります。講座名や内容、講師は変更になる場合がありますのでご了承ください。

カリキュラム:選択必修(オンデマンド)

	カテゴリ	講座名
1	マーケティング	
2	収益事業	非営利団体における収益事業の戦略設計～基礎編～
3	企業・行政連携	寄付付き商品の事例から探る企業連携
4	評価	幅広い支援を得るために必要な社会的インパクト評価とは
5	会計・税務・法務・リスク管理	ファンドレイジングの視点からみた寄付税制活用方法 ファンドレイジングのリスク管理とファンドレイジング行動基準
6	コミュニケーション強化	コミュニケーション～聞く人の心を動かすプレゼンテーション～
7	遺贈	NPOが遺贈寄付をうけるための準備
▶上記、7カテゴリ9科目の中から、8割(=5科) 目が遺贈寄付で重要な受講が修了する必要があります。		

▶「自団体のファンドレイジング戦略立案(8月下旬)」までに最低2カテゴリ以上の受講、「戦略レビューの会(1月下旬)」までに計5カテゴリ以上の受講が修了の条件となります。

【参考】第10期スケジュール

日時	曜日	時間帯	研修タイプ	時間	研修タイトル
4月19日	土	13:30~14:45		1.5	オリエンテーション
4月19日	土	15:00~18:00		3	開講式
4月24日	木	19:00~21:00	ゼミ	2	リーダーズセッション①
5月14日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	ケーススタディから学ぶ、経営戦略フレームワークに基づいたファンドレイジング戦略とは？
5月27日	火	19:00~21:00	アドバンス	2	ケーススタディから学ぶ、効果的な寄付・会費プログラムとは？
6月11日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	支援者コミュニケーション
6月28日	土	10:00~12:00	アドバンス	2	ケーススタディから学ぶ、ファンドレイジングにつながる効果的なITコミュニケーションとは？
6月28日	土	13:00~15:00	ゼミ	2	認定ファンドレイザーから学ぶ！
7月9日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	助成金申請で押さえるべきポイントとは？
7月1日 ~31日			CBT試験		准認定ファンドレイザー試験
7月23日	水	19:00~21:00	ゼミ	2	リーダーズセッション②
8月6日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	組織診断
8月24日	日	10:00~16:00	ゼミ	5	ファンドレイジング戦略立案①宣言プレゼン／リアルケーススタディ事前インプット
8月30日	土	13:00~17:00	ゼミ	4	リアルケーススタディ①インプット+ヒアリング
9月17日	水	19:00~21:00	ゼミ	2	リアルケーススタディ②中間共有
10月1日	水	19:00~21:00	ゼミ	2	リアルケーススタディ③中間共有
10月18日	土	13:00~17:00	ゼミ	4	リアルケーススタディ④最終発表(プレゼンテーション)
11月1日~30日			CBT試験		准認定ファンドレイザー試験
11月1日	土	13:00~17:00	ゼミ	4	ファンドレイジング戦略立案②中間プレゼン
11月14日-15日	金土	10:00~18:00	認定必修		認定ファンドレイザー必修研修 ※
12月12日-13日	金土	10:00~18:00	認定必修		認定ファンドレイザー必修研修 ※
12月17日	水	19:00~21:30	ゼミ	2.5	キャリアデザイン
1月14日	水	19:00~21:00	ゼミ	2	リーダーズセッション③
1月24日	土	10:00~16:00	ゼミ	5	ファンドレイジング戦略立案③最終プレゼン(1日目)
1月25日	日	10:00~16:00	ゼミ	5	ファンドレイジング戦略立案③最終プレゼン(2日目)
2月4日	水	19:00~21:00	アドバンス	2	失敗事例から学ぶファンドレイジングの本質
2月21日	土	14:00~17:00		3	修了式

※開催時期、開催形式は変更になる場合があります。 41

日本ファンドレイジング協会

「寄付・社会的投資が進む社会」の実現へをビジョンに掲げ、民間非営利組織のファンドレイジングをはじめ、社会的インパクト評価や社会的インパクト投資の促進に向けた研究・事業開発を通して、日本社会をインパクト志向に変革していくための政策提言や啓発活動に取り組んでいます。

名称	認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会
代表	代表理事 鵜尾 雅隆
設立	2009年2月18日
拠点	〒107-0052 港区赤坂8-4-14 青山タワープレイス8F fabbit青山内
Webサイト	https://jfra.jp/



非営利組織の信頼性向上と社会課題の解決をサポートするための
「グッドガバナンス認証マーク」を取得しています。



